

子ども・未来部

子ども未来室

すくすく子育て課

1 子育て施策の総合調整

(1) 三田市子ども審議会

ア 第1回子ども審議会（令和2年9月28日）

- ・ 子ども審議会の概要及び会議の公開について
- ・ 第1期子ども・子育て支援事業計画の令和元年度取り組み状況及び評価について

(2) 三田市総合教育会議

ア 第1回三田市総合教育会議（令和2年8月6日）

- ・ 三田市総合教育会議の運営等に関する規程の改正について
- ・ 三田市立幼稚園再編計画（案）について
- ・ 三田市立学校再編計画（第1次計画）について
- ・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴う市立学校の対応について

2 子どもの居場所づくり（子どもの貧困対策）

三田市子どもの貧困対策推進会議

ア 第1回三田市子どもの貧困対策推進会議（令和2年10月26日）

- ・ 三田市子どもの貧困対策計画について
- ・ 令和2年度の取り組み状況について
- ・ 令和3年度予算要求（予定）の状況について
- ・ 「（仮称）三田市子どもの貧困対策推進プログラム」の策定について

イ 第2回三田市子どもの貧困対策推進会議（令和3年3月書面会議）

- ・ 「三田市子どもの貧困対策推進プログラム」の策定について
- ・ 令和2年度の実施状況及び令和3年度予算状況について
- ・ エール基金を活用した子ども食堂への支援について
- ・ 三田市社会福祉協議会の困窮家庭等への支援について

3 不登校・引きこもりへの支援

(1) 不登校・引きこもり支援連携会

ア（仮称）第1回不登校・引きこもり支援連携会（令和2年10月26日）

- ・ 現状把握と共通認識（情報交換等）
- ・ 令和2年度の具体的な取り組みについて
- ・ 今後の取り組みについて

イ（仮称）第2回不登校・引きこもり支援連携会（令和3年3月書面開催）

- ・ 三田市不登校・ひきこもり等対策推進会議設置要綱（案）について
- ・ 令和2年度の実施状況及び令和3年度予算状況について
- ・ 不登校保護者支援の会（SUNだっこカフェ）の実施状況について

(2) 不登校保護者支援の会（SUNだっこカフェ）

ア 第1回SUNだっこカフェ（令和2年12月19日）

- ・ 大人の部（座談会）を2時間実施
- ・ 参加者：4家庭5名

イ 第2回SUNだっこカフェ（令和3年3月13日）

- ・ 子どもの部（1時間）及び大人の部（1時間）を実施
- ・ 参加者：子ども4名、大人6名

4 池尻児童館に関すること

主に就学前の乳幼児を対象としたイベントや居場所づくりを通して、子どもたちの健全育成に必要な活動を行う。また、子ども会や母親クラブ等の地域組織活動の育成助長を図るための事業を行う

- (1) 利用回数 384回
- (2) 利用人数 4,261人
- (3) イベント実施回数 115回
- (4) イベント利用人数 801人

5 子育て支援事業に関すること

(1) ブックスタートに関すること

9か月児健康診査の際に乳児とその家族に絵本を配布し、子どもの心と言葉の発達やコミュニケーション能力を育むことを支援し、本との出会いや親しむ機会、子育てに役立つ情報等の提供を行い、親子のふれあいのひとときを応援することにより、子どもがすこやかに育ち、保護者が安心して子育てができる環境づくりを推進している。

ア 受診対象数（人） 630人

イ 絵本配布数（冊） 715冊

(2) 赤ちゃんの駅に関すること

乳幼児を抱える保護者の子育てを応援する取り組みの一環として、外出中に気軽に立ち寄り、授乳やおむつ交換のできる公共施設や民間施設を『赤ちゃんの駅』として登録し、広く周知することで、安心して外出を楽しめる環境づくりを進めている。

民間施設17か所、市公共施設26か所、県公共施設2か所 合計45施設

6 多世代交流館

(1) 多世代交流館利用状況

ア 子育て交流ひろば

(単位：人)

1～4半期		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	合 計
ひろば利用者	子ども	507	2,036	2,113	2,329	6,985
	大人	415	1,735	1,835	1,949	5,934
	小 計	922	3,771	3,948	4,278	12,919
来館者（相談・ボランティア）		92	342	335	329	1,098
会議室（1・2）		9	112	127	82	330
和 室					23	23
調 理 室						
合 計		1,023	4,225	4,410	4,712	14,370

イ シニア・ユースひろば

1～4半期		4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	合 計
フリースペース	小学生	72	875	462	457	1,866
	中学生	29	450	344	463	1,286
	高校生	60	624	689	617	1,990
	そ の 他	511	4,349	4,624	4,081	13,565
小 計		672	6,298	6,119	5,618	18,707
多目的フロア	小学生	33	643	295	415	1,386
	中学生	29	472	377	465	1,343
	高校生	59	300	229	265	853
	そ の 他	38	289	237	322	886
小 計		159	1,704	1,138	1,467	4,468
音楽スタジオ		1	7	6	5	19
合 計		832	8,009	7,263	7,090	23,194
総 計		1,855	12,234	11,673	11,802	37,564

(2) 多世代交流館の運営

多世代交流館は、職員とボランティアが協働してさまざまな事業を展開している。

ボランティアは「子育て交流ひろば」・「シニア・ユースひろば」でひろばごとに登録され、それぞれのひろばにある専門部会に加入し、お互いに調整や応援をしい、事業を企画・運営している。

また、ボランティア同士の連携や職員との意思疎通を図るため、毎月定例会を開催。

ア 子育て交流ひろばの専門部会

- (ア) 広報部会 「ボランティア通信」等の発行。中止（新型コロナウイルス感染症拡大防止の為）
- (イ) 事業部会 子育て交流ひろばで実施する事業の企画や運営。
- (ウ) 企画・イベント部会 ボランティア同士の交流会や「ゆずりますコーナー」などの企画の運営。中止（新型コロナウイルス感染症拡大防止の為）

イ シニア・ユースひろばの運営ボランティア

- (ア) フロアボランティア 来館者の見守りや受付。
- (イ) 事業ボランティア シニア・ユースひろばで実施する事業の企画、運営。

ウ ボランティア研修

- (ア) ボランティア養成講座の実施 中止（新型コロナウイルス感染拡大防止の為）
- (イ) 研修（初心者、スキルアップ等）回数 1回 参加者 のべ16人

(3) 子育て交流ひろばの事業

ア 自由な遊びを通じた子ども、親同士の交流の促進

- (ア) あそびのひろば（年齢別等で交流する場）
回数10回（参加者 大人118人 子ども139人）
- (イ) ベビーサロン（0歳児と保護者の方の交流の場）
回数13回（参加者 大人 96人 子ども101人）
- (ウ) マタニティサロン（妊婦さんの交流の場）
回数4回（参加者 大人 11人 子ども 7人）
- (エ) すくすく子育て相談 回数5回（参加者 大人42人 子ども46人）
- (オ) おでかけふらっと（市内の公共施設であそびのひろばを開催）
回数7回（参加者 大人107人 子ども116人）
- (カ) おでかけベビーサロン（市内の公共施設でベビーサロンを開催）
回数2回（参加者 大人25人 子ども25人）
- (キ) おさんぽふらっと（屋外であそぶ楽しさを感じてもらう）
回数22回（参加者 大人311人 子ども359人）

イ 子育てに関する啓発、子育て支援活動の推進

(ア) 子育て講座や調理講座などの開催

- a 読み聞かせ 回数 18回（参加者 大人 191人 子ども 412人）
- b 親子遊び 回数 4回（参加者 大人 26人 子ども 26人）
- c 食育 中止（新型コロナウイルス感染拡大防止の為）
- d 親対象講座 中止（新型コロナウイルス感染拡大防止の為）
- e 一時保育サポーター養成講座
中止（新型コロナウイルス感染拡大防止の為）

(イ) 広報紙の発行

毎月「ふらっ子通信」を作成し、来館者や市民センター等を通して市民に情報提供

ウ 子育てグループの育成

子育て中の親を支援するため、様々なグループ活動を通して子育ての仲間を増やし情報を交換することによって、社会性を培い、子育ての悩みの解消を図る。

(ア) 全体の会 親子のふれあい活動、グループ交流会

(イ) 自主活動グループ 11グループ：親子 88組

(内訳 親88人 子ども100人 計188人)

主な活動内容：親子体操、運動会、七夕、クリスマス会、手作り玩具、絵本の読み聞かせなど親子のふれあい活動

エ 電話・面接による子育て相談

子育てについての悩みや不安を解消するために、関係機関と連携を図りながら電話や面接による相談を受けている。(相談件数357件)

(ア) 相談日及び時間 毎週 火～土曜日 9:30～17:30 (年末年始・祝日を除く)

(4) シニア・ユースひろばの事業

次世代を担う青少年の健全な育成を図るとともに、就学前から高齢者までの多世代が、気軽に利用でき、交流し、仲間づくりができることを目的に事業を実施した。

ア 定期事業

(ア) 卓球無料Day 回数 58回 参加者 延 1,504人

(イ) 多世代コーラス 中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止の為)

(ウ) “ふら～っと”ふらっと 回数5回 参加者38人

イ あそびのサロン

広く多世代の地域住民を対象に、世代や分野を超えたさまざまな人との交流を通じた仲間づくりの促進と、ボランティアとの交流の輪を広げることを目的に実施した。(ゲーム、お抹茶、お正月あそびなど)

ウ Cafe de ふらっと 回数4回 のべ35名

エ 季節事業

(ア) ふらっとチャレンジボランティア

中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止の為)

(イ) 冬休みふらっとチャレンジ 回数 2回 参加者 のべ28人

(ウ) ふらっとフェスティバル 中止 (新型コロナウイルス感染拡大防止の為)

(エ) ふらっとお楽しみ会 (アロマ石鹸づくり) 回数 1回 参加者 8人

オ 企画・参加事業

(ア) 北摂三田高等学校邦楽部演奏会 令和3年1月9日 演奏者5人

(イ) ふらっとギャラリー 出展数 93点 回数9回 参加者 のべ198人

カ ボランティア企画 微笑みひろば (むぎわら帽子のブローチ、ポケットテッシュ入れ、かんたん押紙) 回数3回 参加者31人

キ 広報紙の発行

シニア・ユースひろば「利用のご案内」の発行。

発行回数 1回 (5月)

発行部数 15,000部

対 象 市内小学校・中学校・高等学校・専門学校・大学、各市民センター
関係機関に配布設置

ク ドレミふぁみりー

(ア) さんだファミリーサポートセンター

地域において子育ての応援をしてほしい人と子育ての応援をしたい人が会員となり、相互援助による育児支援活動の実施を通じて、広く子育てに関わる環境の充実を図ることを目的に実施（活動件数1,481件）

会員の種類

- a 依頼会員・・・子どもを預かってほしい人、おおむね0歳から小学6年生までの子どもがいる市内在住・在勤、及び宝塚市、伊丹市、川西市、猪名川町在住の人
- b 協力会員・・・子どもが好きな人、自宅で子どもを預かることのできる市内在住の人
- c 両方会員・・・依頼会員と協力会員をかねてできる人

(令和3年3月31日現在)

(単位：人)

依頼会員	協力会員	両方会員	合 計
783	335	112	1,230

(イ) 養育支援訪問事業

出産後間もない時期や家庭の事情などにより、育児や家事が困難な状況となっている家庭に対して、「さんだっ子幸せ・夢サポーター」を派遣し、育児や洗濯・料理・掃除など日常に欠かせない家事などを手伝うことにより、地域での子育て支援活動を進める事業を実施（利用延べ件数42件）

(ウ) こんにちは赤ちゃん事業

概ね生後4か月までの乳児がいるすべての家庭（新生児訪問利用者を除く）を訪問し、家庭と地域社会をつなぐ最初の機会を設定し、子育て支援に関する情報提供を行うことにより、家庭の孤立化を防ぎ、乳児の健全な育成環境の確保を図ることを目的として実施（訪問件数109件）

7 地域子育て支援センター事業

主に在宅で子育て中の家庭に対する育児支援を行うため、地域での拠点として、湊川短期大学内に開設。（平成25年4月に湊川短期大学附属北摂学園幼稚園内から移設）電話・来所相談、子育て応援団（活動や遊びを通じた子育て仲間づくり支援）、子育てサークル育成支援等を実施。

(令和2年度)

(単位：人)

子育て応援団	みな・とっちひろば	子育てサークル育成サポート	イベント等	年間利用数
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	2,556	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	163	2,719

8 駅前子育て交流ひろば事業

子育て中の親子等が気軽に立ち寄れ、子育てについて相談及び情報提供ができる環境を整え、子育て支援活動の推進を図ることを目的として、三田駅前キッピーモール6階（まちづくり協働センター内）に開設。

運営はNPO法人に委託（利用人数3,477人）

9 駒ヶ谷運動公園子育て交流ひろば事業

駅前子育て交流ひろばと同様の目的で、駒ヶ谷運動公園の体育館内の講座室を活用し、週に平日3日程度開設する。運営はNPO法人等に委託（利用人数2,537人）

10 三田市子育て支援アプリ（SUNだっこアプリ）配信事業

核家族化の進行や地域のつながりの希薄化などにより、身近に子育てについて相談する相手もなく、子育てに不安や負担を感じる保護者が増加していることから、就学前児童がいる保護者を対象に、きめ細やかな情報をスマートフォンの普及を踏まえて利便性の高いアプリを通じて配信することにより、安心して子育てできる環境づくりを推進している。（配信開始：令和元年11月1日～）

配信対象者：三田市在住の就学前児童がいる保護者及び妊娠中の人

（令和3年3月31日現在登録者 1,367人）

配信内容：妊娠期から小学校入学までの月齢や年齢に応じた子育て情報

11 母子保健事業

子どもの健やかな成長と子育てしやすい環境づくりを目指しながら、子育て世代包括支援センター（チャッピーサポートセンター）を核として母子保健事業を一体的に実施した。妊娠・出産・育児を通じて母性、父性を育み、乳幼児が心身ともに健やかに育つことを目的に、母子健康手帳の交付、訪問指導、乳幼児健康診査および精密健診の受診勧奨、各種教室・相談等を行った。実施にあたっては、医療機関・県健康福祉事務所・関係機関などと協力・連携し、母子保健の向上に努めた。

(1) 妊娠届出状況

(令和2年度)

妊娠届出者数	妊 娠 週 数				
	～満11週	満12～19週	満20～27週	満28週以上	不詳
649人	617人	18人	4人	4人	6人

(2) 妊婦健康診査費助成事業

助成件数 821件（助成券交付 700件、償還払 121件）

(3) 乳幼児健康診査実施状況

(令和2年度)

健康診査名	実施回数	対象者数	受診者数	受診率
4か月児健診	医療機関での個別健診	688人	682人	99.1%
9か月児健診	年21回	630人	612人	97.1%
1歳6か月児健診	年29回	843人	820人	97.3%
3歳児健診	年34回	952人	941人	98.8%
3歳児視聴覚健診	年2回	眼 6人 耳鼻3人	眼 2人 耳鼻2人	眼 33.3% 耳鼻66.7%

(4) 歯科健康診査

(令和2年度)

健康診査名	受診結果				
	O型	A型	B型	C型	計(A+B+C型)
1歳6か月児健診	810人	7人	3人	0人	10人
3歳児健診	840人	76人	23人	2人	101人

(注) O型 異常なし

A型 上顎前歯部のみ又は臼歯部のみに虫歯のある者

B型 臼歯部及び上顎前歯部に虫歯のある者

C型 臼歯部及び上下顎前歯部すべてに虫歯のある者

(5) ことばと育児の相談会

(令和2年度)

相談	実施回数	受診者数
1歳6か月児健診後	年12回	30人（延べ35人）
3歳児健診後		
その他		

(6) 乳幼児健診事後指導教室（令和2年度）

親子の健全な発育と発達を目的として、育児不安の強い親子、子どもとの関わり方がわからない親子、子どもの発達上支援が必要と思われる親子を対象に、遊びを中心とした親子教室を実施している。教室内では、別の日程で個別の相談を実施し、子どもに対する保護者の理解を深め課題を解決の方向に導き、療育的な関わりが必要な子どもへは、それぞれにあった療育の場の紹介と保護者の受容をすすめるよう支援した。

ア ふれあい教室

(ア) 対象者

1歳6か月児健診の結果、幼児期における発育・発達等に課題がある親子

(イ) 内容及び実施状況

a 期間：1クール5回、年間4クール（最長2クールまで継続参加可能）

※感染症予防の観点より7月～10月までの1クールのみ、10回開催

b 参加者数：10人（延べ41人）

c 内容：自由遊びや設定遊びを通じて親と子及び他児とのふれあい、遊び方を指導

イ なかよし教室

(ア) 対象者

3歳児健診の結果、幼児期における発育・発達等に課題がある親と子

(イ) 内容及び実施状況

a 期間：1クール5回 年間3クール（最長2クールまで継続参加可能）

※感染症予防の観点より7月～10月までの1クールのみ、5回開催

b 参加者数：5人（延べ22人）

c 内容：自由遊びや設定遊びを通じて親と子及び他児とのふれあい、遊び方を指導

ウ 乳幼児健診事後育児相談会

感染症予防のため、教室の代替として心理士、保育士、保健師による発達検査を用いない個別の相談を実施

(ア) 実施回数 年12回 参加延人員 30人

エ 親子相談・発達相談

教室参加者を対象に臨床心理士や医師による個別の相談を実施

(ア) 親子相談（臨床心理士による相談）

(イ) 発達相談（医師・臨床心理士による相談） (ア)(イ)合計 年21回延べ58人

オ 事後相談

教室参加終了後を対象とした、臨床心理士による相談 年4回延べ13人

(7) 育児支援教室（令和2年度）

ア プレ・パパママ教室

これから親となる夫婦を対象に、沐浴等の育児の指導や相談を実施。

(ア)開催回数 年5回 参加延人員 90人

イ オンライン離乳食教室（もぐもぐ教室・かみかみ教室）

離乳期の乳幼児を持つ保護者を対象に、発達段階に応じた栄養・歯科講話、質疑応答を実施。

※感染症予防の観点より、集団離乳食教室を開催できなかったため、年度途中よりオンライン開催とした。

(ア)開催回数 年8回（もぐもぐ教室4回、かみかみ教室4回）

(イ)参加延人数 もぐもぐ教室 30人、かみかみ教室 16人

ウ 子育て支援相談

子育て中の保護者のための育児不安等を解消する臨床心理士による個別相談。子育てからの不安や悩み、子どもに手がでてしまうなどの相談が増えている。

(ア) 開催回数 年20回

(イ) 相談延人員 53人

エ 離乳食・幼児食相談会

乳幼児の発達段階に応じた栄養・歯科保健指導を行うため、栄養士及び歯科衛生士による個別相談を実施。

*感染症予防の観点より、離乳食教室をオンライン開催としたが、オンライン教室に参加できない方のために個別相談会を実施。

(ア) 開催回数 栄養相談：年10回、歯科相談：年3回

(イ) 相談延人員 栄養相談：30人、歯科相談：7人

(8) 妊婦・新生児・乳幼児訪問指導

妊娠届出書、出生連絡票を提出し訪問を希望する方、または乳幼児健診の結果訪問を希望する方を対象に訪問指導を実施 (令和2年度)

	合計	新生児	未熟児	妊産婦	乳児	幼児	その他
訪問延人数	877人	43人	34人	377人	333人	46人	44人

(9) 乳幼児健康相談 (令和2年度)

保健師による電話相談を実施

ア 相談実施回数 年11回

(10) 未熟児養育医療 (令和2年度)

未熟児で、医師が指定養育医療機関において入院養育が必要と認めた人に対して、健康保険適用後の自己負担分と入院時食事療養費の自己負担額を助成する。

ア 申請件数 27件

(11) 5歳児発達相談 (令和2年度)

発達には個人差があり、5歳ごろになると生活場面によって見せる行動も様々になってくることから、子育てに悩みを持つ保護者を対象に子どもの特性を理解し児に応じた子育てができるよう支援した。当該年度内に5歳になる児の保護者を対象に案内している。

ア 相談実施回数 18回

イ 相談人数 46人 (延46人)

(12) 特定不妊治療費助成事業 (令和2年度)

特定不妊治療に要する経費の一部について、県の助成に市が加算して助成し、不妊に悩む夫婦の経済的な負担軽減を図り、次世代育成を支援する。

ア 申請件数 22件

12 子育て世代包括支援センター

妊娠・出産期から、子育て期に至る切れ目のない子育て支援を行い、安心して出産・育児ができる環境整備を行うことを目的として、平成28年10月から子育て世代包括支援センターを開設した。相談専用ダイヤルを設置するなど、相談者の悩みや相談について専任の保健師が対応する総合相談窓口として、親子カルテの作成や、必要時には他部署や他機関等とも連携しながら支援に努めた。

(1) 電話窓口相談件数 (令和2年度) 455件

(2) 妊婦面談数 (令和2年度) 688件

(3) 産後ママ赤ちゃん相談室 (令和2年度)

保健師・助産師による産後ママと概ね生後4か月未満の赤ちゃんのための個別相談
 ア 実施回数 8回 参加者数 23人

(4) 産後ママゆったりサロン (令和2年度)

産後ママと概ね4か月未満の赤ちゃんの交流の場。

ア 実施回数 17回 参加者延べ人数 59人

(5) 35歳からのマタニティサロン (令和2年度)

市内在住で妊娠16週頃から妊娠32週頃までの35歳以上の初妊婦の方々のサロン。

ア 実施回数 1回 参加延べ人数 4人

(6) シングルマザーズサロン (令和2年度)

市内在住の妊娠5か月(第16週)以降8か月(第32週)頃までの未婚妊婦、未就学の乳幼児をもつシングルマザー・シングルマザーになるかもしれない方々のサロン。

ア 実施回数 1回 参加延べ人数 6人

13 結核・感染症予防対策の充実

(1) 定期予防接種

個別接種の状況

(令和2年度)

種 別	接 種 対 象 者	接 種 者 数	
単 独 不 活 化 ポ リ オ	1 期 初 回	生後3か月～90ヵ月に至るまでの間 (20日～56日の間隔で3回)	0人
	1 期 追 加	1 期 初 回 終 了 後 12 か 月 ～ 18 か 月 (1 回)	0人
4 種 混 合	1 期 初 回	生後3か月～90ヵ月に至るまでの間 (20日～56日の間隔で3回)	1, 929人
	1 期 追 加	1 期 初 回 終 了 後 12 か 月 ～ 18 か 月 (1 回)	846人
3 種 混 合	1 期 初 回	生後3か月～90ヵ月に至るまでの間 (20日～56日の間隔で3回)	0人 ※平成28年 7月にワクチン 販売終了、 平成30年1 月から再開
	1 期 追 加	1 期 初 回 終 了 後 12 か 月 ～ 18 か 月 (1 回)	
2 種 混 合	2 期	1 1 歳 以 上 1 3 歳 未 満 (1 回)	968人
麻 し ん 風 し ん (M R) 混 合	1 期	生後12か月～24か月に至るまでの間 (1回)	731人
	2 期	5 歳 ～ 7 歳 未 満 で 小 学 校 就 学 前 一 年 の 間 に 在 る 者 (1 回)	981人
麻 し ん	1 期 2 期	MR 1 期 ・ 2 期 の 対 象 者 で 明 ら か に 風 し ん に か か っ た こ と が あ る 又 は 混 合 ワ ク チ ン の 代 わ り に 単 独 ワ ク チ ン で の 接 種 を 保 護 者 が 希 望 し た 者	1 期 : 0 人 2 期 : 0 人

風しん	1期 2期	MR1期・2期の対象者で明らかに麻しんにかかったことがある又は混合ワクチンの代わりに単独ワクチンでの接種を保護者が希望した者	1期：0人 2期：0人
水痘		生後12か月～36か月に至るまでの間（3か月以上の間隔で2回）	1,514人
日本脳炎	1期初回	生後6か月～90か月に至るまでの間（6日～28日の間隔で2回）	2,182人
	1期追加	生後90か月に至るまでの間（1期初回接種後概ね1年おいて1回）	1,086人
	2期	9歳以上13歳未満（1回）	1,329人
BCG		生後3か月～6か月に至るまでの間（1回）	646人
ヒブワクチン	初回	生後2月以上5歳未満（5歳の誕生日の前々日まで）（標準的には生後2月から開始し20日～56日の間隔で3回。生後7月～1歳までに開始した場合は2回。1歳以降で開始した場合は1回）	1,918人
	追加	初回終了後、7月以上13月までの間隔で1回（ただし、1歳以降で初回接種を行った場合は追加接種を行わない）	754人
小児用肺炎球菌ワクチン	初回	生後2月以上5歳未満（5歳の誕生日の前々日まで）（標準的には生後2月から開始し27日以上の間隔をおいて3回。生後7月～1歳までに開始した場合は2回。1歳以降で開始した場合は1回）	1,911人
	追加	初回終了後、60日以上の間隔をおいて1回（ただし、2歳以降で初回接種を行った場合は追加接種を行わない）	725人
B型肝炎		生後1歳に至るまでの間（標準的には生後2か月から開始し27日以上の間隔で2回。初回接種から140日以上経過した後に1回）	1,924人
子宮頸がん予防ワクチン ※1		中学1年生から高校1年生に相当する年齢の女子 ※サーバリックス：1回目から1か月後、6か月後の間隔で3回 ※ガーダシル：1回目から2か月後、6か月後の間隔で3回	176人

ロタウイルスワクチン	生後6週から経口接種 ※ロタリックス：27日以上の間隔で2回、生後24週まで ※ロタテック：27日以上の間隔で3回、生後32週まで (いずれか一方のワクチンを選択する。)	535人
------------	--	------

※1：平成25年6月14日から、副反応の発生頻度等がより明らかになり、適切な情報提供ができるまでの間、積極的な勧奨をしないことが決定。

子ども家庭課

1 児童手当受給者の状況

(令和3年3月31日現在)

受給者数	対象児童数		
7,655	3歳未満児	小学校 修了前児童	中学生
	1,779	8,431	2,730

児童手当の額（月額）

対象児童一人につき 3歳未満15,000円

3歳以上小学校修了前10,000円(第3子以降は15,000円)

中学生10,000円

所得制限限度額以上の方は対象児童一人につき 一律5,000円

2 児童扶養手当等受給者の状況

(令和3年3月31日現在)

児童扶養手当受給権者数		特別児童扶養手当受給者数
支給者数	停止者数	
551	103	262

3 ひとり親家庭支援事業の状況

(令和2年度)

ひとり親家庭自立支援教育訓練事業	母子等自立支援プログラム策定事業	ひとり親家庭高等職業訓練促進事業	ファミリーサポートセンターひとり親家庭利用支援事業
2	1	6 (延べ65ヶ月)	10 (延べ日数205日)

4 要保護児童対策地域協議会

児童福祉法に基づき、児童虐待等の早期発見・防止をはじめ要保護児童の適切な保護を図るため、各関係機関の連携のもと総合的な要保護児童対策を推進するため平成18年4月に設置し、平成24年7月1日に国の指針に基づき対象を拡大し、名称変更したもの。(令和2年度は、代表者会1回、実務者会議6回、個別ケース検討会53回開催)

5 家庭児童相談室の相談受付状況

(令和2年4月～令和3年3月)

区 分	養護相談		保 健	障 害	非行相談		育成相談				そ の 他	合 計
	児 童 虐 待	そ の 他			ぐ 犯 行 為 等	触 法 行 為 等	性 格 行 動	不 登 校	適 性	し っ け 育 児 .		
相談人数	335	202	1	64	11	3	8	4	0	21	0	649

健やか育成課

1 健やか育成課（本庁）

(1) 放課後児童クラブ入所児童数（令和3年3月現在）

（単位：人）

児童クラブ名	入所児童数	児童クラブ名	入所児童数
三輪児童クラブ	36	三田第4児童クラブ	33
三輪第2児童クラブ	29	富士児童クラブ	21
狭間児童クラブ	29	富士第2児童クラブ	21
あかしあ台児童クラブ	34	けやき台児童クラブ	28
あかしあ台第2児童クラブ	30	けやき台第2児童クラブ	22
弥生児童クラブ	8	けやき台第3児童クラブ	20
つつじが丘児童クラブ	21	ゆりのき台児童クラブ	21
武庫児童クラブ	23	ゆりのき台第2児童クラブ	27
武庫第2児童クラブ	27	ゆりのき台第3児童クラブ	33
武庫第3児童クラブ	25	ゆりのき台第4児童クラブ	33
すずかけ台児童クラブ	16	広野児童クラブ	23
すずかけ台第2児童クラブ	17	広野第2児童クラブ	20
すずかけ台第3児童クラブ	17	松が丘児童クラブ	38
三田児童クラブ	29	学園児童クラブ	18
三田第2児童クラブ	23	高平児童クラブ	19
三田第3児童クラブ	25		
合 計		766	

(2) 放課後子ども教室推進事業

小学校区を単位として、放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強やスポーツ・体験活動を手段として子どもと大人が「集う」「交流する」活動を推進することを目的として実施。

ア 実施校区数 15小学校区

イ 実施日数 1,042日

ウ 参加児童数 12,446人

(3) こうみん未来塾の開催

科学技術に親しみを感じる子、グローバルに活躍する気概を持つ子、チャレンジ精神旺盛な子の育成のため、地域や教育機関・民間企業との協働により実施。科学実験や自然体験などを中心とした、本物に触れる機会を提供できるプログラムを市が用意し、地域とともに実施。

ア こうみん未来塾＜地域が主役コース＞ 実施回数34回 参加者数 882人

イ こうみん未来塾＜地域でお試しコース＞ 実施回数 6回 参加者数 217人

ウ 全市版こうみん未来塾＜みんなで体験コース＞ 実施回数13回 参加者数 1,405人

(4) 学校支援ボランティア事業

保護者及び地域の方々にボランティアとして小中学校を支援する活動を推進し、学校の教育活動に地域の教育力を活かすとともに、学校及び地域の活性化を図ることを目的として実施。

<活動概要>

- ア 学校とボランティアの間を調整するコーディネーターを配置し、学校・ボランティア両者の希望にかなうコーディネートを行う。
- イ 市内29校が当事業のボランティアを活用。
- ウ 計2,608日（年間延べ日数）のボランティア活動を行う。参加ボランティアは、延べ17,985人。

(5) 家庭教育充実事業

家庭教育学級	市内各小学校単位に学級を開設し、各小学校PTAが主体となり学校教育と連携を取りながら、保護者たちが話し合い共に学ぶ機会とする。		
第1回家庭教育学級合同運営委員会	6月17日(水) ■オンライン	8名	① 運営委員への趣旨説明 ② 意見交換「どんな講座を開きたいですか？」
合同フォーラム	8月5日(水) ■オンライン	76名	【親子講座】「自分を知る、家族を知る～色と性格の不思議な関係～」 講師：カラータイプ教育アドバイザー 小田中 美穂さん
	10月31日(水) ■オンデマンド	241名	【親子講座】こうみん未来塾×家庭教育学級コラボ講座 「人体解剖～感染症と人類の進化と歴史～」（兵庫中央病院） 講師：兵庫中央病院 堤 貴洋さん
	12月5日(土) ■オンライン	28名	【親子講座】「その時、わが子を守れますか？～わが家の防災リュックを親子で作ろう！～」 講師：ミラクルウィッシュ代表 益田 紗季子

2 青少年育成センター

(1) 非行防止事業

青少年の非行の未然防止と早期発見のため、市青少年補導員が各地域の状況に応じた街頭補導を展開し、青少年の問題行動等の発生に対して適切な指導や注意を行い、速やかな措置を講じるため、警察・学校・PTA等関係機関・団体と連携を密にしながら、非行防止のネットワークづくりを行っている。

ア 補導活動状況（平成2年4月～令和3年3月）

補導活動総回数		604回	活動延人員 2,155人		
活動種別	登下校指導	登校のみ	171回	287人	（その他の内容） 補導活動に関する 連絡協議会等への参 加
		下校のみ	69回	179人	
		登下校	0回	0人	
	街頭補導	一般補導	331回	1,499人	
		深夜補導	20回	128人	
	環境浄化活動		0回	0人	
	たまり場・危険個所点検		6回	18人	
	その他		7回	44人	

イ 青少年補導員の構成（定数：250名以下）

- （ア） 一般補導員 165名
- （イ） 各小・中・高等学校生徒指導担当教諭等 38名

ウ 青少年補導委員会の組織

会長1名・副会長5名・理事（ブロック長）9名・班長27名

(2) 有害環境浄化事業

青少年の健全育成を阻害するおそれのある社会環境を浄化することを目的として、学校、地域、関係機関団体の協力を得て、青少年のたまり場の巡回、有害図書販売店等に対する適正な販売等の協力要請、指導などの活動を展開した。

ア 環境浄化パトロール

イ 「少年を守る店」事業の推進

ウ 有害図書等の販売店等の実態調査

エ 「白ポスト」による有害図書・雑誌・DVD等の回収、処分

(3) 青少年相談事業

青少年が日頃いだいている、友だち関係・学校生活・家庭家族・進路・性の問題などの悩みについて、本人や家族などから電話、面接による相談を受け、必要な場合には学校や関係機関と連絡をとりながら、悩みが深刻化するのを防ぐとともに、その解決のアドバイスをしている。

◇相談日及び時間 毎週月～金曜日 9:00～17:00（年末年始・祝日を除く）

ア 青少年相談受理状況（令和2年4月～令和3年3月）（単位：件）

相談対象者	幼 児	小学生	中学生	高校生	その他	合 計	備 考
合 計	0	0	11	29	89	129	面接6 電話170 メール3

(4) 子どもの安全対策事業

登下校等の児童生徒の安全を確保するため、「こども110番の家」の登録推進とともに、地域の防犯意識を高めるため啓発などを行う。

ア 「さんだっこ110番のくるま」	公用車	95台
イ 「こども110番の家」のプレート等掲示	登 録	889件

3 丹波少年自然の家

(1) 丹波少年自然の家事務組合議会定例会（令和2年8月6日）

(2) 丹波少年自然の家事務組合議会定例会（令和3年2月9日）

子育て応援室 保育振興課

1 保育施設の入所児童数（令和3年4月1日現在）

(1) 認可保育所（9施設）

【人】

施設名	所在地	定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
三田市立 三田保育所	天神2丁目3番 3号	120	2	13	18 (1)	22	25	26 (2)	106 (3)
三田こぼと 保育園	屋敷町7番25 号	60	1	11	12	15	14	15	68
光の子保育園	あかしあ台5 丁目30番地1	120	7 (2)	16	20	25	26	26	120 (2)
あいの保育園	下相野1904番 地	110	6	18	20	20	23	20 (1)	107 (1)
あさひ若草 ナースリー	あかしあ台4 丁目14番地4	45	3	18	18				39
キッズポート 保育園	すずかけ台2 丁目16番地	70	7	12	14	15	16	17	81
よこやま 保育園	南が丘2丁目9 番5号	70	4	13	12	14	17	16	76
さんだのもり 保育園	高次1丁目1番 4号	60	8	10	12	14	14	14 (1)	72 (1)
三田 虹の子 保育園	駅前町3番15 号102	90	9	15	15	17	17	16	89
合 計		745	47 (2)	126	141 (1)	142	152	150 (4)	758 (7)

人数は他市町より受託した児童を含む入所児童数、()内は他市町より受託した児童数

(2) 小規模保育施設（6施設）

【人】

施設名	所在地	定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
こぐまプリ スクール三田園	駅前町11番1号 ハイツ三田1階	19	2	7	9 (1)				18 (1)
やよいキッズ	駅前町1番38号 三田NKビル5階	19	1	6	9				16
ミルクたんぼ ぽ園	西山1丁目13番 6号	19	3	8	8				19

ぽるとこども園	すずかけ台2丁目3番地1	19	2	8	8				18
けやきキッズガーデン	あかしあ台5丁目32番地1	19	0	6	10				16
コスモチャルト [®] 保育園三田園	すずかけ台2丁目3番地1	19	0	7	8				15
合計		114	8	42	52 (1)				102 (1)

人数は他市町より受託した児童を含む入所児童数、()内は他市町より受託した児童数

(3) 認定こども園（保育認定児童のみ）（幼稚園型9施設、幼保連携型3施設）

【人】

施設名	所在地	定員	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
北摂第一幼稚園	武庫が丘4丁目10番地	78		7	11	19 (2)	19 (1)	24 (5)	80 (8)
北摂中央幼稚園	すずかけ台2丁目16番地	60				26	23	30	79
ふじ幼稚園	富士が丘2丁目16番地	73		4	9 (1)	16	12 (2)	16 (1)	57 (4)
三田あさひ幼稚園	あかしあ台4丁目21番地	25				5	13	15	33
三田さち幼稚園	狭間が丘4丁目5番地	60		2	13	15	17 (1)	17 (2)	64 (3)
三田つつじが丘認定こども園	つつじが丘北2丁目26番地	87	1	12 (1)	17	20	24 (3)	22 (1)	96 (5)
三田けやき台認定こども園	けやき台3丁目64番地, 74番地	140	10 (1)	24	24 (1)	36	31 (1)	43 (1)	168 (4)
北摂学園幼稚園	学園7丁目1番地3	30				6	13 (1)	13	32 (1)
やよい幼稚園	弥生が丘5丁目13番地	50			13 (2)	14 (1)	9 (1)	18	54 (4)
ゆうかりフレンズ	狭間が丘2丁目20番地	120	5	17	23	27 (1)	23	21 (1)	116 (2)
若草幼稚舎	けやき台5丁目24番地	120	11	24	24 (1)	29	29	20	137 (1)
親和幼稚園	ゆりのき台5丁目43	57			12	14	16	15	57

合 計	900	27 (1)	90 (1)	146 (5)	227 (4)	229 (10)	254 (11)	973 (32)
-----	-----	-----------	-----------	------------	------------	-------------	-------------	-------------

人数は他市町より受託した児童を含む入所児童数、()内は他市町より受託した児童数

2 待機児童対策（各年度4月1日時点）

(1) 待機児童数

【人】

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
平成29年度	0	10	15	0	0	0	25
平成30年度	2	7	8	10	1	0	28
令和元年度	2	21	5	4	2	1	35
令和2年度	1	34	14	3	4	1	57
令和3年度	0	12	16	7	2	2	39

(2) 利用定員拡充の状況

		3号認定			2号認定			合計
		0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	
H27	認定こども園(8施設)	18	37	75	102	110	115	457
H28	小規模保育施設(3施設)	9	22	26				57
	さんだのもり保育園(11月)	6	9	10	11	12	12	60
H29	三田 虹の子保育園	12	12	15	17	17	17	90
	小規模保育施設(2施設)	6	14	18				38
	ふじ幼稚園(認定こども園)		13	15	15	15	15	73
H30	北摂第一幼稚園(認定こども園)		6	2				8
R1	コスモチャイルド保育園三田園	2	8	9				19
R2	親和幼稚園(認定こども園)			12	15	15	15	57
合 計		53	121	182	160	169	174	859

(3) その他の対策

- ・平成29年10月送迎保育支援事業を開始
(利用者数) 1歳児3人、2歳児7人、3歳児9人、4歳児8人、5歳児2人 合計29人
(令和3年4月1日現在)
- ・認可外施設の活用 3施設
(みどり保育園、ちびっこランド三田駅前園、YSE International School)
- ・企業主導型保育事業所の活用 4施設
(ちびっこランドさんだ南が丘園、ミルクひまわり園、KID ACADEMY NURSERY三田園、モーモーランドウッドタウン園)

3 一時預かり事業

保護者の就労形態の多様化、急病や育児疲れ解消などのため、一時的に保育が必要となる就学前児童を保育園・認定こども園で一時的に預かります。(満1歳以上の児童が対象)

実施園3施設(あいの保育園、さんだのもり保育園、三田けやき台認定こども園)

(令和2年度)

1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	利用延件数
1, 241	1, 676	391	5	0	3, 313

4 病児・病後児保育事業

病気やけがの治療中または回復期などに、家庭や集団での保育が困難なお子さんを一時的にお預かりする事業です。三田市では、実施施設(田場医院)への円滑な受入れを行うため、市内医療機関の協力を得ながら事業を実施。

(令和2年度)

0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	小学生	年間 利用件数
7	26	6	5	4	4	1	53

幼児教育振興課

1 市立幼稚園の執行状況（但し、人件費を含み施設工事・営繕を除く）

区 分	決 算 額（千円）		摘 要
幼稚園 10園	286,298	26,288	幼稚園管理費（消耗品、光熱水費等、教材備品等）
		260,010	人件費（賃金、共済費等）

2 市立幼稚園教職員に関すること

(1) 職員数(令和3年3月1日現在) (単位：人)

区 分	正規職員	会計年度任用職員	合 計
幼稚園	29	25	54

3 市立幼稚園施設等の概要

(1) 敷地及び園舎の面積(令和2年4月1日現在) (単位：㎡)

幼稚園名	敷 地 面 積 (㎡)	校 舎 面 積 (㎡)		
		鉄 筋 鉄 骨	木 造	計
三 田 幼 稚 園	4,584	1,019		1,019
三 輪 幼 稚 園	3,579	1,081		1,081
志 手 原 幼 稚 園	2,630	541		541
小 野 幼 稚 園	2,755	497		497
母 子 幼 稚 園	9,293	148		148
広 野 幼 稚 園	5,385	741		741
本 庄 幼 稚 園	2,805	565		565
藍 幼 稚 園	3,949	507		507
松 が 丘 幼 稚 園	4,709	807		807
高 平 幼 稚 園	2,953	525		525
合 計	42,642	6,431		6,431

4 市立幼稚園教職員の指導・助言に関すること

(1) 資質向上事業

学校教育において、本市の実態に応じた実践を進めるため研修機会を提供し教職員の資質向上を図る。

○研修等

研修・講座名	年間実施回数	参加者数 (延人数)
市内幼稚園連携推進事業合同研修会	0回	0人
幼稚園教諭・保育士交流研修	0回	0人
	総参加者数	0人

※新型コロナウイルス感染症により中止

(2) 指定研究の推進

テーマに基づいた研究の活性化を図るための指導・支援

○市特別指定研究園・・・1園

『自ら考え、主体的に活動する子の育成』 ～自ら学ぼうとする姿、人とかかわろうとする姿を支える援助のあり方を探る～	小野幼稚園
---	-------

(3) 研修事業

幼稚園研修、保育実践研究集作成

5 市立幼稚園教育内容に関すること

(1) 幼稚園元気アップ共育事業

・・・各幼稚園が教育目標の実現をめざすため、地域人材や外部人材を活用した栽培活動などの体験活動の充実やオープンスクール等を通じて園の取り組みを発信することで、活力にあふれた地域に信頼される園づくりを推進する。

(2) 学校評議員制度

・・・開かれた園づくりと園の自主的・自律的な教育活動を推進するため、各園に5名以内の学校評議員を置く。

6 遠距離通園費補助

三田市立幼稚園の幼児について、通園が著しく困難である者に対して通学費を補助し、幼稚園教育の円滑な運営と保護者負担の軽減を図る。

区分	園数	人数	補助金額	備考
幼稚園	1園	8人	260,050円	全額補助

7 市立幼稚園園児数(令和3年3月31日現在)

(単位:人)

幼稚園名	学級数	園児数			計
		3歳	4歳	5歳	
三田幼稚園	5	25	33	44	102
三輪幼稚園	3	25	25	16	66
志手原幼稚園	1		5	3	8
広野幼稚園	2		24	30	54
本庄幼稚園	1		2	3	5
小野幼稚園	1		2	4	6
母子幼稚園	1		0	1	1
藍幼稚園	2		5	8	13
松が丘幼稚園	2		4	7	11
高平幼稚園	2		7	11	18
合計	20	50	107	127	284